

「幕別町行政組織・機構見直し(案)」について 意見の募集結果を公表します

「幕別町行政組織・機構見直し(案)」について寄せられたご意見を抜粋し、その要旨と町の考え方の概要についてお知らせします。

なお、お寄せいただいたご意見と町の考え方の全文は町のホームページに掲載しています。

募集した期間

平成27年10月1日(木)～10月30日(金)

提出件数(提出者数)

- ①意見の提出件数14件
- ②意見の延べ件数37件
(うち同趣旨意見16件)

などを担う企画室と、人事管理を担う総務部との統合により、「企画」を部名の最初に置いた「企画総務部」とする考えです。

「防災環境課」を建設部に配置するなど、防災体制の一本化を図るべき。(同趣旨意見1件、札内地域に配置するべきという意見4件)

▼防災体制は、「幕別町地域防災計画」の中で役割が定められており、防災環境課は、防災対策全般に係る役割と災害への備えや災害時の避難などの業務を担い、建設部は、災害に強いハード面の整備や、罹災後の復旧工事等に係わる業務を担うこととなります。

「道路公園課」は道路と公園に限られた担当課だという誤解を生む恐れがある。河川も含めた担当課がわかりやすいよう、「土木課」のままか、もっと広い意味の名称がよい。

意見の要旨と町の考え方

職員の定員数を数年後に200人とするべき。

▼必要最小限の職員数で、最良の行政サービスを提供することが基本であると考えており、そのために一定数の職員が必要となります。

今後も社会状況の変化や多様化する町民の皆さんのニーズを的確に把握し、無駄のないスリムで効率的な組織体制の構築を進めてまいりたいと考えています。

職員数を236人から241人に増員する理由を明らかにしてほしい。

▼道路と公園に関する業務は、これまでは「土木課」と「都市施設課」でそれぞれ所管しておりましたが、町民の皆様によりわかりやすい組織機構とするために、道路と公園に関する業務を「道路公園課」に集約するものです。また、河川に関する業務についても、「道路公園課」の所管とする考えです。

札内支所の配置時期は本庁と同じ平成28年4月として、行政全般に係る相談室の拡充や、札内地域の諸課題に取り組んで欲しい。また、具体的な組織体制(配置職員数等)が知りたい。(同趣旨意見1件)

▼現在、札内支所は事務所スペースに制約があることから、札内福祉センターの改築後の平成29年4月から札内住民相談室の機能の拡充などを図る考えです。

▼合併後、退職者の補充を抑制してききましたが、民生部門をはじめとする各種制度の改正が多いことや、多様化する住民ニーズに対応するためには、現状の職員数では対応が困難な状況にあります。

効率的で効果的な組織となるために組織全体を見直した結果、現状の職員数に5人増が必要であると考えています。

「企画総務部」の名称は「総務部」でよいのでは。(同趣旨意見2件)

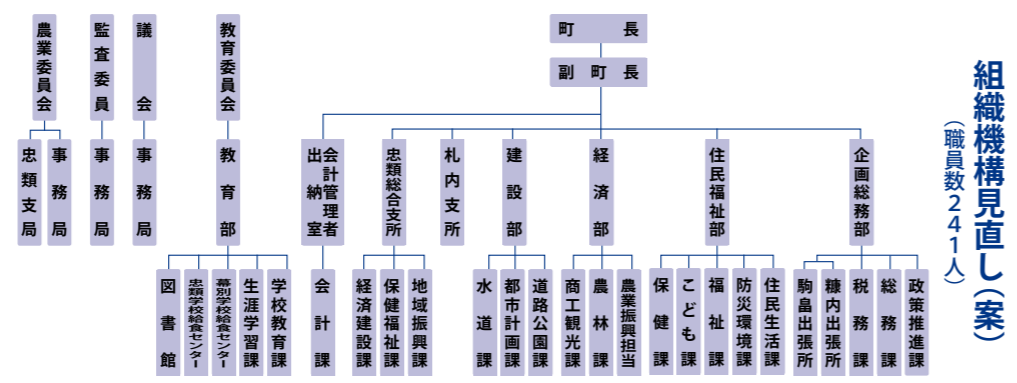
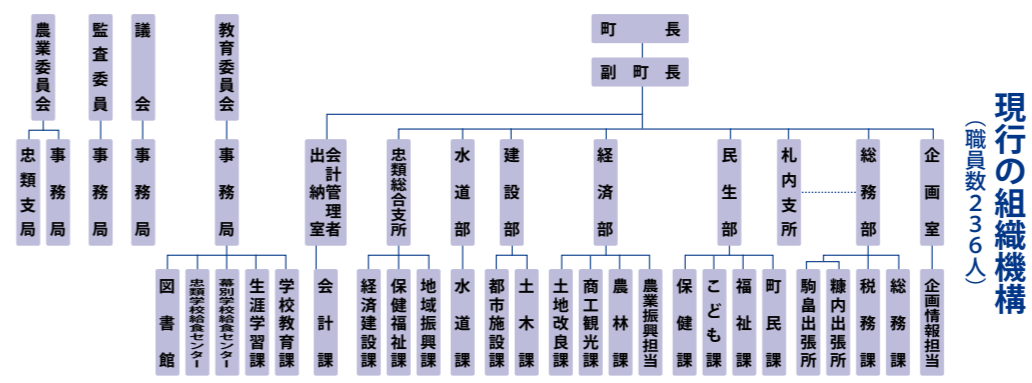
▼企画・総務部門の見直しは、政策目標に迅速かつ柔軟に対応する組織・機構の構築に重点を置くことから、まちづくりの根幹となる政策の立案な

忠類総合支所の職員数22人は過大。3課を1課にして、職員数を減員するべき。(同趣旨意見5件)

▼忠類地域は本庁舎から地理的に遠隔であるため、できるだけ忠類地域で住民サービスを完遂するように、総務部門を除く本庁と同等の機能を有する総合支所を設置しています。これらの業務に迅速かつ的確に対応するには、当面、現状の人員が必要と考えています。

先進的事例となっている図書館長は兼務とするべきではない。(同趣旨意見9件)

▼図書館では、独自の蔵書管理システムを導入するなど先進的な取組を進めているところですが、図書館長の職を生涯学習課長が兼務し、係長職を1名増員することで、より一層、町民の皆様へのサービスの向上を図ることができると考えています。



お寄せいただいたご意見と町の考え方の全文を町ホームページに掲載しています。

トップページ > 新着情報 > 「幕別町行政組織・機構見直し(案)」の意見募集の結果を公表しますをご覧ください。

<http://www.town.makubetsu.lg.jp/>

広報クイズ 337 毎月4人に図書カードをプレゼント

Q 秋の全町一斉クリーン作戦で集めたゴミの量は何キロですか？ ①50kg ②150kg ③250kg
【応募方法】 ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、ご意見、ご要望などを書き添えてください。
 (イラストもOK・・・ただし、イラスト面に住所などの個人情報を書かないでください)
【あて先】 〒089-0692 幕別町本町130番地 幕別町役場企画室
【締め切り】 12月10日(消印有効)
【前回の当選者】 応募総数は14通。正解は、③3年生で6人正解。当選者は、PN. たっちゅさん、PN. グリさん、PN. フラワーさん、坂口悦子さんです。おめでとうございます。

応募お待ちしております

広報まくべつ

表紙
題字

ハガキの裏面に大きく、ひらがなで「まくべつ」と横書きで書いてください。ハガキの表面には、氏名、住所、年齢、連絡先(電話番号)を書いて応募してください。採用された方には**図書カードをプレゼント**します。※太めに書くと、きれいに印刷されます。

「表紙の題字」その他の作品



PN. まえだ みずはさん

今月の
つぶやき

25文字程度の「つぶやき」を募集しています。来月号のテーマは「お正月」。名前やペンネームを明記して応募してください。

わが家の
アイドル

来月は、平成27年1月生まれのお子さんです。12月10日(消印有効)までに写真と20字程度のコメント、住所、氏名(パパとママも)生年月日をお寄せください。

わが家の癒し担当、次女の渚です♡



なぎさ
福田 渚ちゃん
(札幌市)
平成26年12月22日生
パパ龍馬さん・ママ衣利奈さん

わたしの
イラスト

投稿されたイラストは、町のホームページにカラーで公開しています。ホームページもぜひご覧ください。



PN. 野々村 春雄さん



PN. たっちゅ



PN. もみじ

わたしの
俳句
川柳

ハガキに書いて投稿してください。

- うらめしい 魚干す下 子猫たち (堀井 守)
- うす暦 有終の時 黙ってまつ (市丸 珠巳)
- 学生が 挨拶くれる 朝散歩 (澤谷 博子)
- かさこそと 十勝の枯の葉 ないている (及川トシエ)

◆問い合わせ・応募先
 〒089-0692 幕別町本町130番地 幕別町役場企画室 TEL【幕】54-6610 FAX【幕】54-3727
 Eメール:koho@town.makubetsu.lg.jp (12月10日まで)

第2期十勝定住自立圏共生ビジョン(案)について意見を募集します

帯広市は、平成23年に十勝管内18町村と協定を締結し、「十勝定住自立圏」を形成しました。これは、管内19市町村が連携し、十勝のさらなる発展と魅力の向上を図るとともに、安全で安心して豊かに暮らせる社会を築き、誰もが住みたい、住み続けたいと思える地域をつくることを目指すものです。

「第2期十勝定住自立圏共生ビジョン」は、平成23年度から5年間の取組を踏まえ、圏域の将来像や今後の具体的な取組を定めるものです。帯広市では、この「第2期十勝定住自立圏共生ビジョン」の策定に当たり、十勝にお住まいの皆様のご意見を広く反映させるためご意見を募集します。

意見を求める名称

第2期十勝定住自立圏共生ビジョン(案)

資料の閲覧・配布場所

▽幕別町役場1階ロビー▽忠類総合支所1階ロビー▽札内支所▽糠内出張所▽帯広市ホームページ(<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>)

募集期間

12月1日(火)～平成28年1月6日(木)

問い合わせ・提出先

帯広市政策推進部政策室市庁舎5階

場合は、添付ファイルの使用はご遠慮ください。

その他

意見提出用紙の大きさや枚数は問いませんが、意見が長文になる場合や、膨大な資料を提出する場合は、併せてその要旨を提出してください。募集締切後、意見を取りまとめ、提出意見とその意見に対する市の考え方を公表します。

なお、提出時に記載された住所、氏名については、公表しません。

意見の提出方法

電子メール、ファクス、郵送、持参でお寄せください(電話による意見の提出はできません)。

提出様式は任意ですが、案件名、住所、氏名(法人その他の団体の場合は、名称と代表者名)を記載してください。電子メールによる提出の